

特定複合観光施設区域整備計画審査委員会（第32回） 議事要旨

1. 日時：令和5年8月24日（木）16:00～17:15
2. 開催方式：WEB会議
3. 議題：
 - （1）事務局からの説明事項（申請された区域整備計画の審査等）
 - （2）今後の審査の進め方について
4. 出席委員：竹内健蔵委員長、山内弘隆委員長代理、朝岡大輔委員、河島伸子委員、樋口進委員、矢ヶ崎紀子委員
5. 議事要旨（✓：事務局 ○：委員）

【大阪IR区域整備計画の変更について】

事務局より、大阪IRにおける①事業費の増加、②事業工程の延長、③導入する再生可能エネルギーの変更（海水熱利用から空気熱利用に変更）に関する審査基準、具体的な変更点、審査への影響等について、大阪からの報告を基に整理した内容を説明した。

- 事業費が増加したことによって、出資の比率等の割合も変化することになるが、審査の過程で、「割合」そのものを要件として設定していた項目があれば注意が必要。
- ✓ 「割合」に関する要件は設定されていないことを確認している。
- 事業費の増加に起因して当初の計画の想定から質が下がったものにならないか、十分な再投資がなされていくかといった点を確認していく必要がある。ホテルやレストランの価格帯について、物価上昇等を踏まえた値上げの可能性もある。
- 世間の注目の高い開業1年目期においては、オープンイヤーとして確実にMICEを開催することが求められる。国際会議の誘致や開催に向けて、早期に体制を構築するとともに、戦略的に取り組んでいくことが重要である。大阪府市やIR事業者に対し、このような考えを継続して伝えて頂きたい。
- ✓ ご指摘の点については、実施状況評価等を通じて大阪に伝えていく。
- 工程が遅れることにより、ギャンブル等依存症対策の実施スケジュールに影響は生じるのか。開業までに時間的な余裕ができたので、より一層充実した依存症対策を求めたいと考えている。

✓ 対策の実施スケジュールへの影響については大阪に確認する。

【持ち回り開催】

事務局より、前回の委員会で承認いただいた持ち回り開催の細則について、本日付で施行することを説明した。

以上